国語科学習計画書

科目	単位数	学 科	コース	教 科 書
論 理 国 語	9	普通科	2 – 4	論 埋 国 語 (東
	2	日地竹	特進コース	補助教材等【最新国語便覧(浜島書店)】

- 年 間 到 達 目 標
- ・進学に向けて基礎的な知識を再度確認し、確実なものとする。
- ・思考力を伸ばし心情を豊かにし、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。

月	教科書の単元 草 項	 学習内容及び到達目標	評価方法	評価の観点
	補助教材等	・模試の対策 現代文		1 年 生 か ら 習 得 し
	模擬試験対策	· 候趴 07 对 束 一	授業ノート	てきた知識、内容を
		-z /-,	授業への参加態	
4		語 句	度	把握している。
月		-L- # -L- \\	小 テスト(覚 え直し	
		古典文法	の提出)	
	最新国語便覧			
	語句プリント			
	「ふしぎ」という	・全体を三段落に分ける。		[知技]
5	こと	・「あたりまえ」と感じているこ		・言葉には、言葉そのも
月		とを「ふしぎ」と受け止めること	第1回定期考査	のを認識したり説明した
		の意義について理解する。		りすることを可能にする
				働きがあることを理解し
				ている。
		・子供の説明が「物語」に直結し	授業ノート	・論証したり学術的な学
		ているということについて理解	授業への参加態	習の基礎を学んだりする
	確認ノート問題	する。	度	ために必要な語句の量を
6	語句プリント	・「自然科学」の方法と「物語」	小 テスト	増し,文章の中で使うこ
月		の違いについて理解する。		とを通して、語感を磨き
				語彙を豊かにしている。
				[思判表]
				「読むこと」において
			第2回定期考查	,文章の種類を踏まえて
				, 内容や構成, 論理の展
				開などを的確に捉えてい
7				る。
月	読書感想文の書き			・「読むこと」において
	方の指導			 , 人間, 社会, 自然など
	語句プリント			について,文章の内容や
				解釈を多様な論点や異な
				る価値観と結び付けて、
				新たな観点から自分の考
				えを深めている。

月	教科書の単元 草 項 補助教材等	学 習 内 容 及 び 到 達 目 標	評 価 方 法	評価の観点
	模擬対策試験	・模試の対策 現代文	授業ノート	・ 1 年 生 か ら 習 得 し
			授業への参加態	てきた知識、内容を
8		語句	度 小	把握している。
			テスト	
9		古典文法		
月				
	最新国語便覧			
	安心について	・全体を四段に分ける。	授業ノート	[知技]
		・第一段の漫画の内容とシュルツ	授業への参加態	・言葉には、言葉そのも
1		の半生との関わりを理解する。	度	のを認識したり説明した
0		・第二段の子供にとっての「安心	小 テスト	りすることを可能にする
月		」とは何かをまとめる。		働きがあることを理解し
		・第三段の世界の現状を踏まえ、		ている。
1		「安心」が、全ての子供に行きわ		・論証したり学術的な学
1		たっているわけではないことを		習の基礎を学んだりする
月		理解する。		ために必要な語句の量を
		・第四段の老人にとっての「安心	第4回定期考査	増している。
		」とは何かをまとめる。		[思判表]
				・「読むこと」において
				,文章の種類を踏まえて
				,内容や構成,論理の展
				開などを的確に捉えてい
	最新国語便覧			る。
	語句プリント			・「読むこと」において
				, 人間, 社会, 自然など
				について,文章の内容や
				解釈を深めている。
	現代文問題演習		授業ノート	【知技】
	語句プリント 楽に働くこと、楽しく		授業への参加態	【 ^和 技】 ・文や文章の中で使用さ
2	働くこと、米し、		度 小	れている語句の意味を調
月		のものづくりとはどのようなものかを理解する。	ナスト 	べ、主な漢字や読み、対
		・2人の文章を読んで、「労		表語などをまとめてい。 ・
1		働」		【思判表】
月		「働く」ことの意味や考え方を把握する。		・筆者の考え方を読み
		・読書が持つ意味について考える	年日日中世 書	取っている。
月			弗 5 凹 疋 期 考 貸 	・本文中からキーワー
3	常用国語便覧			ドを抜き出し、その内容を正しくつかんでい
	文学史プリント			る。
月				・語句の意味や用法を
				的確に理解している。